※令和３年度以前入学生用

学校番号	3038

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校現代文Ｂ　［改訂版］（三省堂）						
副教材等	プレミアムカラー国語便覧（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年生に引き続き、近代以降の様々な文章を読むことによって読解能力を高めるとともに、表現を通して物の見方、感じ方、考え方を深めることを目標とし、現代文Ｂの授業を行ないます。以下の点に留意して、学習に取り組んでください。
・予習として、必ず本文を音読し、意味のわからない語句については調べておくようにしてください。
・以下に示す単元の学習のほかに、現代文単語の小テストを行います。学習して、小テストにのぞんでください。

２　学習の到達目標

近代以降の様々な文章を読むことによって読解能力を高めるとともに、表現を通して物の見方、感じ方、考え方を深めることができる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a：関心・意欲・態度	b：話す・聞く能力	c：書く能力	d：読む能力	e：知識・理解
観点の趣旨	国語で理解し、表現する力を進んで深め、国語を尊重し、その向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話したり、的確に聞き取ったりすることで自分の考えを深め、発展させている。	相手や目的、意図に応じて、適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取り、また、目的に応じて幅広く読んだりして自分の考えを深め発展させている。	言語文化及び言葉の特徴や決まり、漢字などについて理解を深め、知識を身につけている。
評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート・ワークシート等）	行動の確認 行動の分析 （ワークシートの記入、発表等の発言）	記述の確認及び分析 （ワークシート等）	記述の確認及び分析 （ワークシート等） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	文章の構成を的確にとらえる（評論）	評論「ぬくみ」	○	○		◎	○	a:本文中の具体例と本文中の主張の関係性を把握しようとしているか。 ｂ：本文の内容をふまえて、「相互性」、「他者への想像力」の大切さについて、自分の意見が相手に伝わるように話せているか。 d: 本文中の具体例と本文中の主張の関係性を把握しているか。 e:本文中において「　」でくくられている語句のもつ、ここでの意味を文中の展開に即して理解しているか。	a: 行動の観察、及び記述の点検 ｂ：記述の確認、行動の分析 ｄ：行動の確認、記述の確認、記述の分析、及び定期考査 e: 記述の確認、記述の分析、及び定期考査
1学期	物語の表現効果について考察する（小説）	「檸檬」（梶井基次郎）	○			◎	○	ａ：人物、情景、心情の描写を的確にとらえようとし、表現上の効果について考察しようとしているか。 ｄ：人物、情景、心情の描写を的確にとらえ、「―」、「…」などの表現の効果を考察しているか。 ｅ：近代文学の変遷について理解しているか。	a: 記述の点検 ｄ：記述の確認、記述の分析及び定期考査 e: 記述の点検、定期考査

※令和３年度以前入学生用

２学期	資料から考えたことを効果的に表現する	「虚ろなまなざし」 「写真に何が可能か」	○		◎	○	○	ａ：２つの評論の記述を整理し、「写真」をテーマに考えたことについて自分の考えを効果的に表現しようとしているか。 ｃ：２つの評論の記述を整理し、「写真」をテーマに考えたことについて自分の考えを効果的に表現しているか。 ｄ：本文の構成、要旨を的確にとらえているか。 e：文章構成の類型を理解し、表現したいことがよりよく伝わる文章構成型を選択しているか。	a:記述の点検 c：記述の確認、記述の分析 ｄ:記述の確認、記述の分析及び定期考査 e:記述の確認、記述の分析
２学期	小説	「陰翳礼讃」 （谷崎潤一郎）	○		◎	○	○	a:現代の私たちの生活が日本の美とどのような関わりがあるのかを考えようとしているか。 c: 現代の私たちの生活が日本の美とどのような関わりがあるのかを考え、適切に表現しているか。 d:文章中の表現に注目し、内容を的確にとらえているか。 e:文章中の語句の意味や用法を理解するとともに、自分の考えを的確に表現するために、例示と考えを関連付けながら説明するなど、文章表現の工夫をしているか。	a:行動の観察、及び記述の点検 c：記述の確認、記述の分析 d:記述の確認 及び、定期考 査 e:行動の確認、記述の確認、記述の分析及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b: 話す・聞く能力　　c:書く能力
d:読む能力　　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。